

浅海定線調査結果(令和3年9月6日)

福岡県水産海洋技術センター豊前海研究所

1. 観測結果

	令和3年9月	平年値との差 (平年値)	昨年9月との差 (昨年9月観測値)
水温 (℃)	表層 27.1	- 0.2 (27.3)	+ 0.0 (27.1)
	底層 25.8	- 0.4 (26.2)	- 0.8 (26.6)
塩分 (PSU)	表層 28.67	- 2.59 (31.26)	- 2.42 (31.09)
	底層 30.69	- 1.20 (31.89)	- 0.67 (31.36)
透明度 (m)	5.7	+ 1.2 (4.5)	+ 4.1 (1.6)

※ 観測値 : 周防灘12定点の平均値を表しています。
※ 平年値 : 過去30年分の同月平均値を表しています。

2. 概況

(1) 水温

- ・ 表層、底層とも、平年並みでした。

(2) 塩分

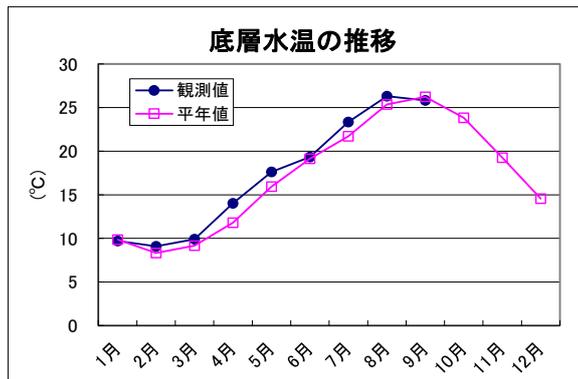
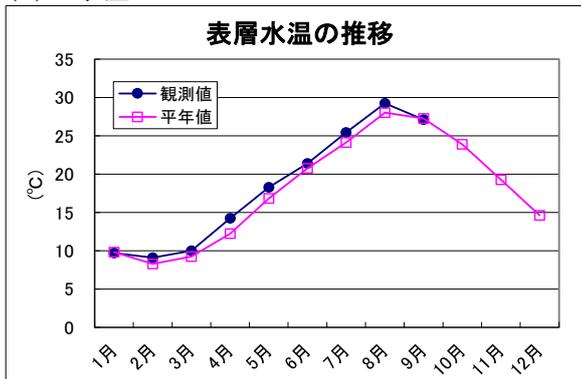
- ・ 表層、底層とも、甚だ低めでした。

(3) 透明度

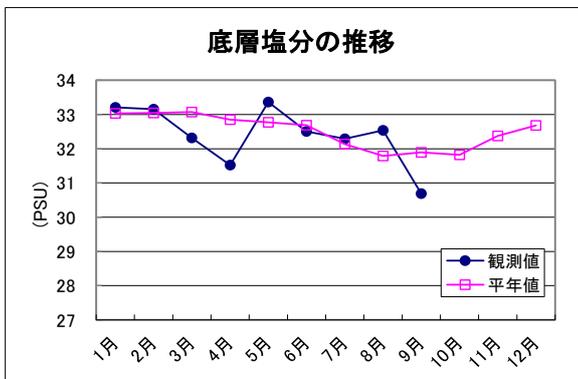
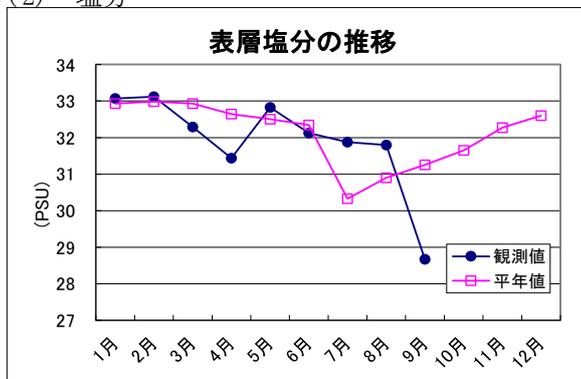
- ・ 透明度はやや高めでした。

調査結果(グラフ)

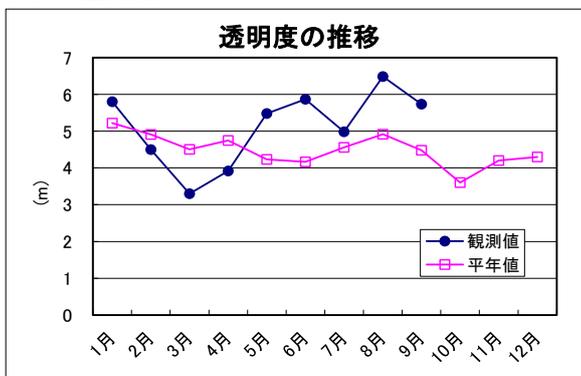
(1) 水温



(2) 塩分



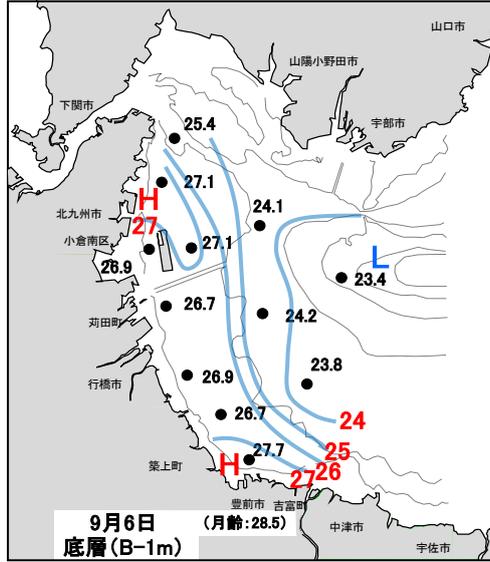
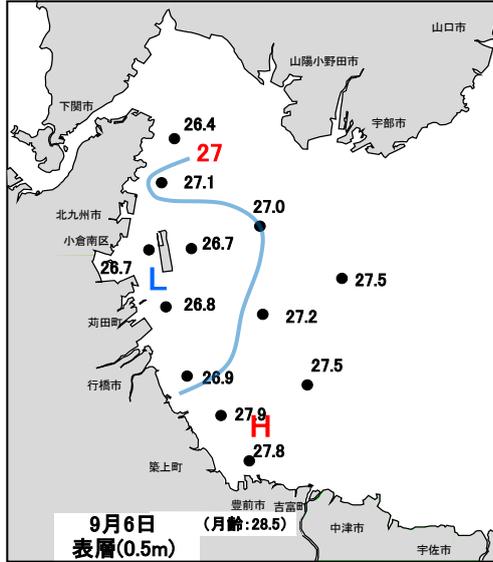
(3) 透明度



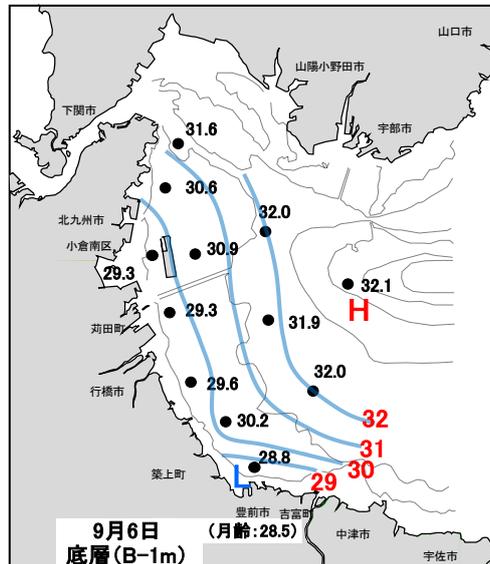
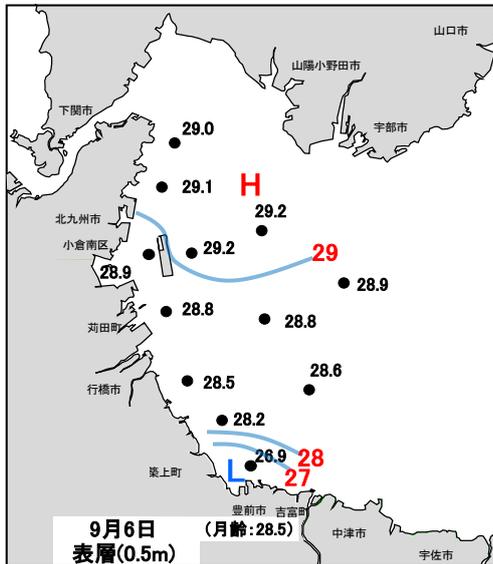
3. その他

- ・ 北部と南部の沿岸域調査点の表層と5m層の海水中に麻痺性貝毒プランクトンは確認されませんでした。
- ・ 調査区域内で赤潮による海面の変色は見られませんでした。
- ・ 中南部の水深10~20mの海域で酸素濃度の低下が確認されました。

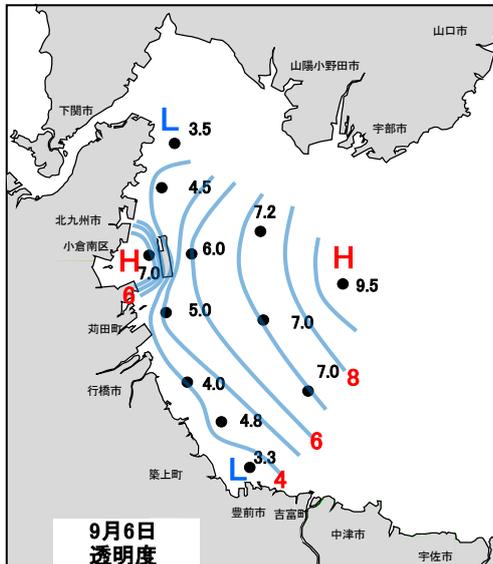
水温



塩分



透明度



酸素飽和度

